

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター

巻頭

Photo

高尾山のいきものたち

ツリフネソウ (ツリフネソウ科)

紅紫色の花が宙に浮くように咲く。名前のように舟を吊ったような形で、横向きに関き、奥には黄色地に赤褐色の斑点があり、後にくると巻いた距がある。水辺など湿った場所に生える一年草で、高さは40～80cmほど。

9～10月頃、葉の脇から伸びた花茎に紅紫色の花をつけ、花は長さ約3～4cmで、先の花弁が上下に広がり、後の萼片は袋状になり、先が巻いた距になっている。距には蜜があり、奥まで潜り込めるマルハナバチなどが訪れると、背中に花粉がつく位置に雄しべがあり、虫を特定して確実に花粉を運ばせている。花後に長さ約1～2cmの実をつけ、触れると種子がはじけ飛ぶ。ユニークで美しい花の形には、生き残るための巧みな仕組みが隠されている。

(写真・文 森林インストラクター 藤原 裕二)

高尾センターで企画展示開催中！

世界自然遺産「小笠原」を守る 林野庁の取組

2011年、小笠原諸島は世界自然遺産に登録されました。林野庁では、小笠原諸島の6割を占める国有林の多くを「小笠原諸島森林生態系保護地域に設定」し、利用と保護の調整を図っています。

当センターの展示室で紹介していますので、高尾山を楽しんだ後等にお立ち寄りください（入館無料）。



展示全体



展示内容一例（森林生態系修復）



展示内容一例（森林生態系保護）

高尾森林ふれあい推進センター クラフト体験状況

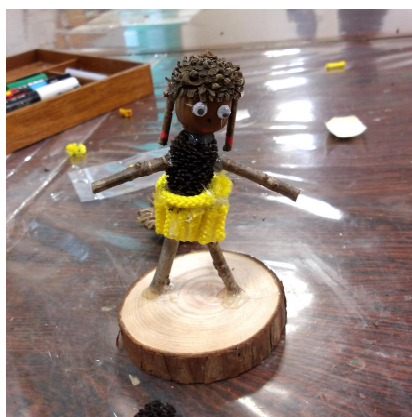


クラフト用材料（土台）



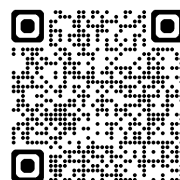
クラフト用材料（どんぐりなど）

夏休み期間も盛況でした。皆さんが作った作品の一部を紹介します。



8月は482名の方が体験されました。
引き続き来館をお待ちしております。
※休館日がございます。開館情報をご確認ください。

開館情報等は
こちら→



編集後記

イボクサは、水田畔、池沼などでよく見ることができます。
稲作に影響を与えるため水田ではやっかい者扱いですが、直径1 cm程度のかわいらしい花を咲かせます。



イボクサの花

Forest通信 No.451

発行：林野庁関東森林管理局
高尾森林ふれあい推進センター

ご意見・ご要望・イベントのお申込み・お問い合わせ先
高尾森林ふれあい推進センター

〒193-0844 東京都八王子市高尾町2438-1

TEL 042-663-6689

E-mail: ks_takao_postmaster@maff.go.jp

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html>

